

温故知新 故きを温ね、新しきを知る

1921

大正10年



創業者 土屋直幹

1922

大正11年

1923

大正12年

1924

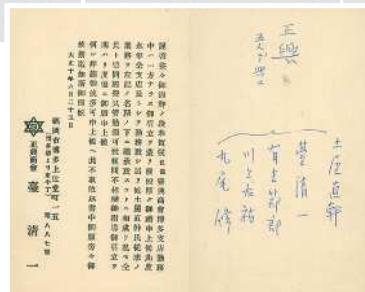
大正13年

1925

大正14年



1921年 正興商会創業時の幹部と社員
(前列中央が創業者土屋直幹社長、右隣が臺清一専務)



1921年 盛興商会から正興商会に引き
継ぐにあたり出された挨拶状と
その裏面に記載された創業メンバー



1916年当時、前身の「盛興商会」が
福岡市案内図に出した広告

大正10年ごろの本社
名跡……玉置潤之
在籍……東洋紡社社員の書名



1921年創業当時、福岡市上辻の堂の本社
(現在の博多駅前1丁目、承天寺南側)

■軌道法成立、鉄道省創設
■日英同盟廃棄

■ワシントン軍縮会議
■ソビエト連邦成立

■関東大震災

■メートル法実施

■治安維持法成立
■東京放送局ラジオ放送開始

創業から100年

写真で見る正興電機製作所



1926

大正15年・昭和元年

1927

昭和2年

1928

昭和3年

1929

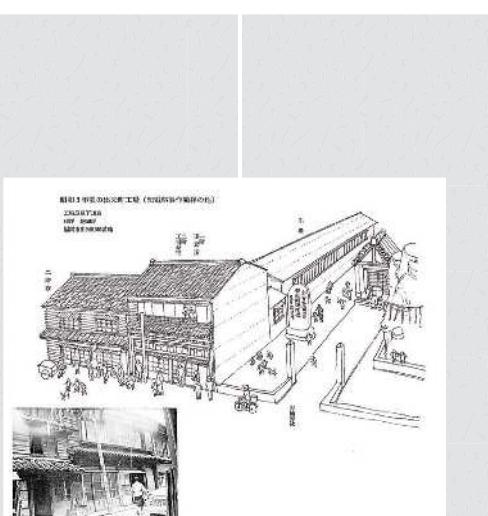
昭和4年

1930

昭和5年

1926年9月15日の九州日報に掲載した
(株)日立製作所特約店正興商会の広告1924年から始まった工事部の経歴書と
特約代理店一覧および会社の体制1930年 株式会社組織となった
正興商会の幹部と社員

1930年 株式会社正興商会の株券第1号

1928年当時の出来町工場
(工事用、炭坑用部品の製作を開始)出来町工場の向かい側にあった大楠神社ご神木
(謝国明を祀っている)2021年の大楠神社
(現在の博多駅前1丁目)

■日本放送協会(NHK)発足

■大正天皇崩御・

昭和と改元

■銀行の“取りつけ”騒ぎで

銀行倒産が続出

■日本初の地下鉄開業
(銀座線)

■第一回普通選挙実施

■日本商工会議所発足

■ニューヨーク株式市場

大暴落

■ロンドン軍縮会議

温故知新 故きを温ね、新しきを知る

1931

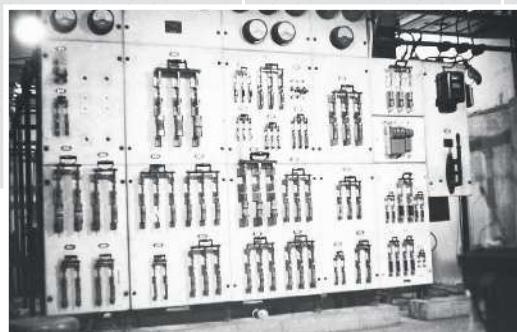
昭和6年



1931年 実用新案を取得した「炭坑安全灯用充電架台」

1932

昭和7年



1933年 九州帝国大学に納めた大理石製低压動力盤

1933

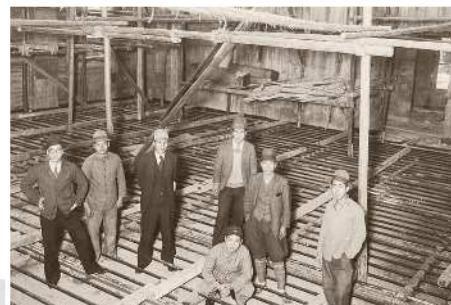
昭和8年



1933年 送電線建設工事現場

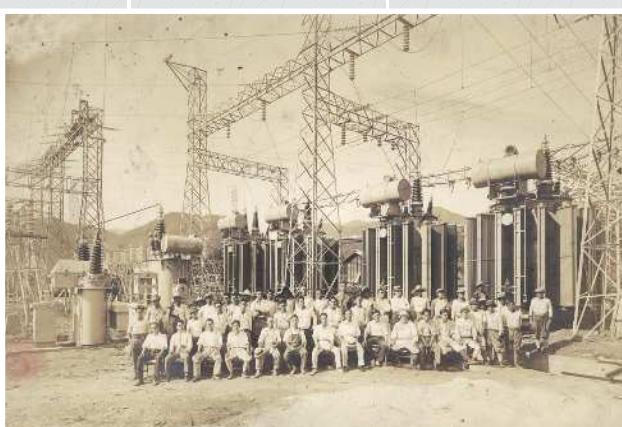
1935

昭和10年



1935年 三井銀行福岡支店ビルの
プロアダクト工事

1920年代半ばから始まった工事部は、九州・中国・四国をはじめ中部・関東、朝鮮半島の送電工事や発電所・変電所建設工事を1944年まで継続



1935年 山口県電気局住止変電所建設工事(現在の岩国市)

■羽田空港開港 ■満州事変勃発

■上海事麥勃發
■五·一五事件發生

■ドイツヒットラー内閣成立

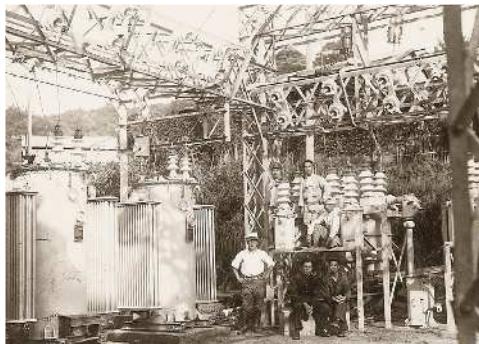
■日本製鐵(株)設立
■室戸台風

■NHK海外放送開始

室戸台風

1936

昭和11年



1936年 山口県沖の山炭鉱(現・宇部興産)変電所建設工事現場

1937

昭和12年

1936年 岩田屋デパートに納めた配電盤の前で
製作に関わった制服姿の社員

1938

昭和13年

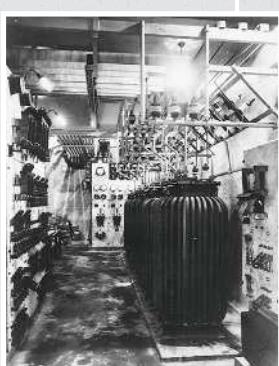
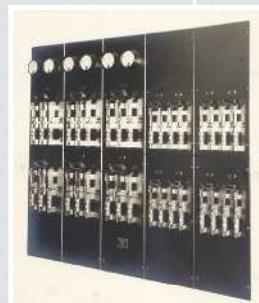
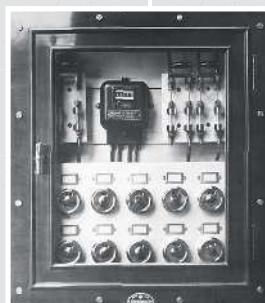
1938年 堅粕本社事務所落成記念、
10月27日の移転を機に創立記念日と定めた

1939

昭和14年

1940

昭和15年

1938年 九州帝国大学
農学部に納めた2馬力自動盤1938年当時の堅粕工場での分電盤
および部品製作現場1936年 岩田屋デパート電気
設備の設計・施工請負
(大型ビル電気工事第1号)1936年 三井鉱山(株)
三池染料工業所に納めた
低圧配電盤1937年 門司鉄道管理局に
納めた分電盤
(分電盤の第1号)1939年 安全灯用充電架台の
充電器を全国販売

■二・二六事件発生
■国会議事堂完成

■日中戦争勃発
(蘆溝橋事件)
■日独伊防共協定調印

■国家総動員法が
公布される
■日本電気機器工業組合
設立

■日本発送電(株)設立
■第二次世界大戦勃発

■電力国策要綱作成
■日独伊3国同盟成立

温故知新 故きを温ね、新しきを知る

1941

昭和16年



1941年当時の堅粕工場若手社員

1942

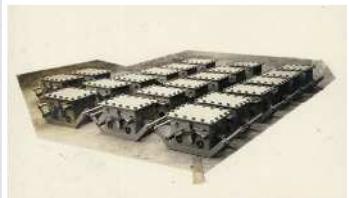
昭和17年



1942年 社員の応召時記念撮影

1943

昭和18年



1943年 海軍燃料廠採炭部向けのソリ型耐爆切羽用開閉器(戦後日立製作所へ大量供給する製品の原型)



1942年 陸軍小倉造兵廠に納めた非常停止用押釦スイッチ

1944

昭和19年



1944年 正興製作所青年学校卒業式



1944年当時の糸島工場
(航空機用バルブ、コック等製造)



1943年 本社事務所の「山本五十六大将」書の前にて、土屋直幹社長(右)と臺清一専務



1944年 糸島工場青年学校生徒と工場幹部
(「神風」の書は航空兵器総局長官の書)

■太平洋戦争勃発

■企業整備令公布

■閥門海底トンネル開通

■学徒出陣始まる

■北九州大空襲

■東条内閣総辞職

■九州電気工事株設立
(電気工事業者統合)

■東京大空襲

■福岡大空襲

■太平洋戦争終結
■財閥解体命令出る

1946

昭和21年

1947

昭和22年

1948

昭和23年

1949

昭和24年

1950

昭和25年



1947年 糸島工場農機具製作時代の土屋直幹社長はじめ社員



1947年頃の精米機



1946年に製作した「電気七輪」



1949年 (株)日立製作所から大量受注した炭坑用配電函

1950年 炭坑用配電函
(防塵型開閉器)

1947年頃製作した電力用変成器



1950年 当時の分電盤



1950年頃の堅粕工場分電盤製作現場



1950年頃の電力用断路器

- 労働組合法施行
- 日本国憲法公布

- 電気記念日復活
- 労働基準法公布
- 独占禁止法実施

- 世界保健機関(WHO)設立
- 社団法人
- 日本電機工業会設立
- 大韓民国独立

- ドジーライン発表
- 1ドル 360円
- 日本工業規格(JIS)制定
- 中華人民共和国成立

- 朝鮮戦争勃発
- 警察予備隊(現・自衛隊)創設

温故知新 故きを温ね、新しきを知る

1951

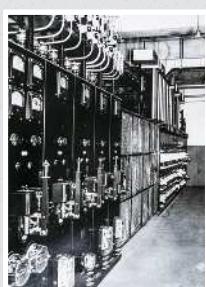
昭和26年



1951年 創立30周年記念式典で挨拶する土屋直幹社長



1951年 創立30周年記念式典後の全社員での集合写真



1952年 電気ビルに
納入した高圧配電盤

1952

昭和27年

1953

昭和28年

1954

昭和29年

1955

昭和30年



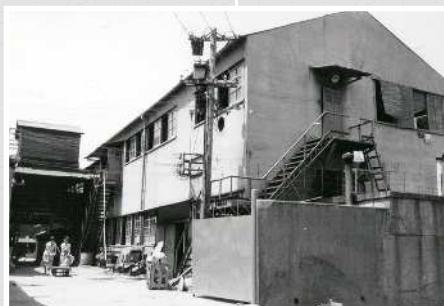
1955年当時の堅粕工場機械部品製作作業



1955年 日本炭鉱(株)高松鉱業所同期電動機
修理現場



1954年頃 堅粕工場修理工場(焼失前)
変圧器修理



1955年 堅粕工場修理工場火災後の新築工場

- 9電力会社発足
- サンフランシスコ
講和条約調印
- 日米安保条約調印

- 日本電信電話公社発足

- NHKテレビ放送開始
- 朝鮮戦争休戦協定調印
- 奄美群島返還

- 「三種の神器」流行

- 日本生産性本部発足
- 日本ガット(GATT)加入
- 自由民主党発足
- 「神武景氣」

創業から100年

写真で見る正興電機製作所

**1956**

昭和31年



1956年 創立35周年記念式典で挨拶する土屋直幹社長

1957

昭和32年



1956年 創立35周年記念式典後の全社員での集合写真

1958

昭和33年



1958年 堅粕工場修理工場での変圧器修理作業

1959

昭和34年



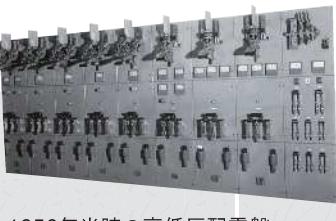
1960年10月 古賀工場第1工場建設中(ホイスト設備)

1960

昭和35年



1960年11月 古賀工場竣工式で火入れを行う土屋直幹会長

1956年 九州電力(株)健軍変電所
変圧器修理完了

1956年当時の高低圧配電盤

1957年当時の油入遮断器
(自社販売・OEM販売で量産)

株式会社 正興電機製作所



1960年12月 落成式で配布されたパンフレット



- 日本道路公団設立
- 科学技術庁発足
- 国連総会日本加盟可決

- 東海村の原子炉点火
- ソ連世界初の人工衛星打ち上げに成功
- 日本原子力発電(株)発足

- 米国人工衛星打ち上げ
- 関門国道トンネル開通
- 東京タワー開業

- メートル法施行
- 伊勢湾台風
- 「岩戸景気」
- 皇太子明仁殿下
美智子様と御成婚

- カラーテレビ放送開始
- 国民所得倍増計画を決定

温故知新 故きを温ね、新しきを知る

1961

昭和36年



胸像制作時の土屋直幹会長

1962

昭和37年

1963

昭和38年

1964

昭和39年

1965

昭和40年



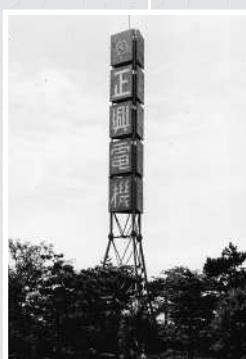
1965年当時の古賀工場全景(当時としては珍しいヘリコプターでの撮影)



1961年 創立40周年に合わせ正興従業員組合から贈られた
土屋直幹会長の胸像と喜寿の祝いに贈られた丹前



1961年 九州電力㈱新小倉発電所
モーターコントロールセンター納入
(古賀工場建設のきっかけとなった)



1964年 古賀工場内に設置
された広告ネオン灯

- 米国ケネディ大統領就任
 - ソ連初の有人宇宙飛行
 - 経済協力開発機構(OECD)
設立

- 日本道路公団
若戸大橋開通

- 北九州市発足
 - ケネディ大統領暗殺される
 - 新博多駅開業
(出来町から移転)

- 東海道新幹線
(東京～大阪)開通
■東京オリンピック開催

- ## ■日韓基本条約締結 ■ベトナム戦争勃発

1966

昭和41年

1967

昭和42年

1968

昭和43年

1969

昭和44年

1970

昭和45年



1966年に設置された短絡遮断試験設備(250MVA)の竣工

1968年6月19日
土屋直幹会長逝去
承天寺にて社葬1968年に開発されたユニカット
(1970年 電設資材展で関東電気保安協会理事長賞を受賞)1966年に九州電力(株)清流変電所に
納入されたアミクラ第1号1970年当時の本社
(福岡市博多区綱場町福岡第一ビル)

社 是

最良の製品を以て
社会に貢献す

1970年 土屋巖社長により制定された社是

■ソ連月口ケット

月面軟着陸成功

■中国で「文化大革命」起こる

■「いざなぎ景気」

■日本総人口1億人突破

■佐藤首相

■中国で「文化大革命」起こる

「非核3原則」言明

■小笠原諸島日本に復帰

■ソ連軍チェコ侵攻

■3億円強奪事件

■東名高速道路開通

■米国アポロ11号、

人類初の月面着陸に成功

■大阪万国博覧会開催

■八幡、富士製鐵が合併し

新日本製鐵(株)発足

温故知新 故きを温ね、新しきを知る

1971

昭和46年



1971年 創立50周年に建立された創業者土屋直幹の胸像

1972

昭和47年

1973

昭和48年

1974

昭和49年

1975

昭和50年



1972年 電算室誕生(日立製コンピュータ導入)



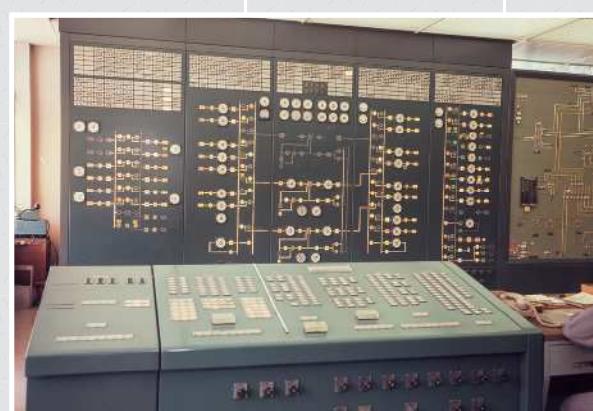
1973年 制御盤工場落成



1971年 創立50周年記念祝賀会
(当時の役員、左から6番目が土屋巖社長)



1974年 古賀町浄水場監視制御盤納入



1971年 九州電力㈱西谷変電所超高压監視制御盤納入



1975年 短絡遮断試験設備増強(350MVA)

- 沖縄返還協定調印
- 環境庁(現・環境省)発足
- 札幌冬季オリンピック開催
- 資源エネルギー庁発足
- 沖縄本土復帰
(沖縄県発足)
- 第4次中東戦争勃発
(第1次オイルショック)
- 日中国交回復

- 第1回先進国首脳会議開催
(ランプイエ・サミット)
- 国土庁(現・国土交通省)
発足
- 戦後初のマイナス成長

- 山陽新幹線
(岡山～博多)開通

創業から100年

写真で見る正興電機製作所

**1976**

昭和51年

1977

昭和52年

1978

昭和53年

1979

昭和54年

1980

昭和55年

1975年 九州電力(株)嘉穂制御所集中制御システム納入
(制御用計算機システム第1号機)

1980年5月28日 第2代社長臺清一逝去



1978年 花鶴クラブ落成(古賀町)

1979年 福岡市こども病院
データロガー付電力監視制御盤納入

1978年当時のモールド工場



1978年当時の機械工場



1978年当時の塗装工場

■中国 周恩来首相死去
■ロックード事件発生
■中国 毛沢東主席死去

■円高ドル安傾向となる
1ドル=180円

■東京新国際空港(成田)
開港
■日中平和友好条約調印

■イラン革命起こる
(第2次オイルショック)
■東京サミット開催

■イラン・イラク戦争勃発
■日本が自動車生産台数
世界一位となる